

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 018-7.0
改訂： 2025-12-15
製造所識別コード Radiometer SDS M3 018 (EU-EN/8.1)

ページ数 1/5
初版： 2011-07-31

1 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品番号・製品名： 944-133 S1827 Cal 1 溶液 (クレアチニン) 175ml 6 本入 【ABL8X7 用】
容器サイズ： 容器 1 溶液用容器、175ml

容器 2 クレアチニン用容器、35mg

推奨用途：

血液ガス分析装置に使用する校正用 (キャリブレーション) 溶液

供給者に関する情報

販売元：ラジオメーター株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35

電話： 03-4331-3500

製造元：ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)

Aakandevvej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark

ホームページ：www.radiometer.com

2 危険有害性の要約

GHS 分類：

健康有害性：

皮膚感作性：区分 1 A

GHS ラベル要素 (容器 1、容器 2)



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

H317

2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き：

P280

保護手袋を着用すること

P302 + P352

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

P333+P313

皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の手当てを受けること。

P362+P364

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：

容器 1：水、塩類、添加物、防腐剤

容器 2：添加物、防腐剤

%	CAS 番号	化学名	危険有害性 ID
容器 1： 0.0015-<0.025	2682-20-4	2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン	急性毒性 2 H330 / 急性毒性 3 H301 急性毒性 3 H311 / 皮膚腐食性/刺激性 1B H314 感作性、皮膚 1 H317/眼刺激性 1：H318

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 018-7.0

ページ数 2/5

944-133 S1827 Cal 1 溶液 (クリアチニン) 175ml 6 本入【ABL8X7 用】

容器 2： <0.0015-<0.25			水生環境有害性 短期 (急性) 1：H400 水生環境有害性 長期 (慢性) 1：H410
容器 2： <0.0025	9036-19-5	オクチルフェノールエトキシレート	急性毒性 4：H302/皮膚刺激 2：H315/眼刺激性 1：H318 水生環境有害性 短期 (急性) 1：H400 水生環境有害性 長期 (慢性) 1：H410
<0.0015-<0.25	2682-20-4	2-メチル-2H-イソチルジアゾル-3-オン	急性毒性 2 H330 / 急性毒性 3 H301 急性毒性 3 H311 / 皮膚腐食性/刺激性 1B H314 感作性、皮膚 1 H317 / 眼刺激性 1：H318 水生環境有害性 短期 (急性) 1：H400 水生環境有害性 長期 (慢性) 1：H410

4 応急措置

応急措置の詳細：

吸入した場合：	曝露された者を新鮮な空気のある場所に移動する。
皮膚へ付着した場合：	汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を完全に洗う。 湿疹または他の皮膚障害の場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
眼に入った場合：	直ちに大量の水で少なくとも 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合：医療処置を受け、これらの指示を持参する。
飲み込んだ場合：	直ちに口をすすぎ、1-2 杯の水を飲む。被災者を観察下に置く。 不快感がある場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

5 火災時の措置

<u>適切な消火剤：</u>	周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。
<u>使ってはならない消火剤：</u>	本製品に求められる特別な対策はない。
<u>火災時特有の危険有害性：</u>	加熱時や火災の場合、有毒な蒸気やガスが発生する可能性があります。
<u>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：</u>	消火時の呼吸保護の選択：職場で指定された一般的火災対策に従う。

6 漏出時の措置

<u>人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：</u>	皮膚及び目への接触を避ける。粉塵の吸入を避ける。
<u>環境に関する注意事項：</u>	排水溝、水路または地面への放出を避ける。
<u>封じ込め及び浄化の方法及び機材：</u>	吸湿剤で除去する。汚染された場所は水で洗い流す。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 018-7.0
 944-133 S1827 Cal 1 溶液 (クレアチニン) 175ml 6 本入【ABL8X7 用】

ページ数 3/5

安全な取り扱いのための注意事項： 皮膚及び目への接触を避ける。粉塵吸入を避ける。
 本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

保管

安全な保管条件： 厳重に密閉した元の容器で貯蔵する。保存期間：最大 6 か月

8 ばく露防止及び保護措置

濃度基準値 職業性ばく露限界値は指定されていない。

設備対策

保護具

呼吸用保護具： 換気が不十分な場合や粉じん吸入のリスクがある場合、粒子フィルター（タイプ P2）付きの適切な呼吸用保護具を使用してください。

手の保護具： 接触のリスク：ニトリル手袋またはゴム手袋が推奨される。

眼の保護具： 飛散の危険がある場合は安全ゴーグルを着用する。

衛生対策： 接触後に手を洗う。

9 物理的及び化学的性質

物理状態：	容器 1：液体 容器 2：粉末、粉塵	pH：	情報なし
色：	情報なし	動粘性率：	情報なし
臭い：	情報なし	溶解性：	容器 1, 2：水に完全に溶解
融点／凝固点：	情報なし	n-オクタノール／水分配係数 (log 値)：	情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	容器 1：100°C	蒸気圧：	情報なし
可燃性：	情報なし	密度及び／又は相対密度：	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：	情報なし	相対ガス密度：	情報なし
引火点：	情報なし	粒子特性：	情報なし
自然発火点：	情報なし	その他のデータ：	情報なし
分解温度：	情報なし		

10 安定性及び反応性

反応性： 知見なし。

化学的安定性： 通常の温度条件の下で安定。

危険有害な反応の可能性： 知見なし。

避けるべき条件混触危険物質： 特記なし。

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 018-7.0
944-133 S1827 Cal 1 溶液 (クレアチニン) 175ml 6 本入【ABL8X7 用】

ページ数 4/5

危険有害な分解生成物： 特記なし。

11 有害性情報

<u>急性毒性 (経口) (経皮)</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>皮膚腐蝕/刺激性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>呼吸感作性または皮膚感作性</u>	皮膚にアレルギー反応を引き起こすおそれ。
<u>生殖細胞変異原性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>発がん性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>生殖毒性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>特定標的臓器毒性(単回ばく露)</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>特定標的臓器毒性(反復ばく露)</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>誤嚥有害性</u>	データ上、本製品は分類されていない。
<u>吸入</u>	容器1：エアゾールは、呼吸器系を刺激する可能性がある。 容器2：粉塵は、喉及び呼吸系を刺激して咳を起こすことがある。
<u>皮膚への接触</u>	容器1：長期的または繰り返しの接触は、皮膚を刺激することがある。 容器2：塵埃は刺激を生じる可能性がある。
<u>目への接触</u>	目に入ると刺激を生じることがある。
<u>摂取：</u>	容器1：摂取すると吐き気、胃痛、あるいは嘔吐をもよおすことがある。 容器2：刺激し、倦怠感を起こすことがある。
<u>毒物学的データ</u>	データ上、本製品は分類されていない。

12 環境影響情報

<u>生態毒性</u>	本製品が環境に及ぼす有害効果はわずかとみなされる。 本製品には、水生生物に有毒であり、水生環境に長期的な悪影響を及ぼす可能性のある物質が微量含まれています。 オクチルフェノールエトキシレート：M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 10 2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン： M-ファクター (急性): 10, M-ファクター (長期的): 1
<u>残留性・分解性</u>	本製品は生分解するとされる。
<u>生物蓄積性</u>	データなし。
<u>土壤中における移動性</u>	データなし。
<u>オゾン層への有害性</u>	データなし。

13 廃棄上の注意

<u>廃棄物の処理方法:</u>	本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。本製品の廃液は測定した血液検体と一緒に装置の廃液ボトルに排出されるため、廃液及び廃液ボトルは、感染性廃棄物として処理すること。
------------------	---

安全データシート (SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-M3 018-7.0
944-133 S1827 Cal 1 溶液 (クレアチニン) 175ml 6 本入【ABL8X7 用】

ページ数 5/5

14 輸送上の注意

本製品は、危険物の輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、ADR/AND/RID)の対象外です。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度)： 該当しない

労働安全衛生法： 該当しない

毒物及び劇物取締法： 該当しない

火薬類取締法： 該当しない

高压ガス保安法： 該当しない

消防法： 該当しない

化審法： 特定化学物質・監視化学物質に該当しない

船舶安全法： 該当しない

航空法： 該当しない

港則法： 該当しない

食品衛生法： 該当しない

水質汚濁防止法： 該当しない

土壌汚染対策法： 該当しない

海洋汚染防止法 施行令 該当しない

<国内規格>

JIS Z 7253:2019:GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

16 その他の情報

使用者は、適切な作業手順を指導され、本取扱説明書の内容を熟知していなければならない。

引用文献および参照ホームページ等

[NITE-CHRIIP \(NITE 化学物質総合情報提供システム\)](https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop) (https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)

免責事項

本データシートに記載されている情報は、当社の改訂日現在のデータです。本データシートは、本製品が所定の条件下にて、パッケージあるいは技術ガイダンス資料で指定されている通常の取り扱いを対象としたものです。本製品を他の製品と組み合わせて使用する場合は、他のプロセスと組み合わせて使用する場合は、使用者の責任となります。